

市に寄せられたご意見

○メールで寄せられたご意見(要約)

・都立町田の丘学園(特別支援学校)には小学部、中学部、高等部がありますが、現在は施設が足りない状況にあり、一つの教室をカーテンで2つに分けてクラスルームとして、あるいは特別教室をクラスルームとして使用するなど、超満員の状態です。

高等部は、町田市内の特別支援学級へ通っている子どもたちのほとんどが進路先としているため、今でもパンク寸前なのに、このままでは本当にパンクしてしまうのではないかと、懸念しています。

(このような現状に対して、)都教育委員会の計画では数年後に(施設整備が)実施される予定となっており、到底間に合いませんので、緊急の対応が求められています。

市内には統廃合の結果、空いている学校がたくさんありますが、このうちの旧本町田中学校は、ほぼ町田市のあることと、町田バスセンターから山崎団地バスセンター行きのバスがたくさんあり、通勤客を乗せたバスの折り返しを利用でき、交通の便の良いところにあります。自主通学のできる高等部の生徒が通うことができるのではないかと考えられます。

そこで、都教育委員会の計画が実施されるまで、旧本町田中学校を、町田の丘学園高等部の自主通学できる子どもたちの学校として、都教育委員会に使わせてもらうことを考えていただけないかと思えます。旧本町田中学校に自主通学できる生徒が通えることになれば、超過密の状態を少し緩和することができると思えます。

○第1回町田市木曾山崎団地地区まちづくり検討会の傍聴者(大学生)から頂いたご意見

(1)住宅について

①シェアハウスの設置

- ・住宅は、色々な世代の方が入居して、多様なコミュニティを形成することが大切だと思えます。
- ・最近、若い世代の間ではシェアハウス(住宅設備を共用する居住スタイル)が注目されています。ある共通の趣味を持つ人達が集まって生活するシェアハウスを設置すれば、住民の間での交流も生まれやすいと思えます。
- ・例えば、スポーツであればトレーニングジムや屋外コート(屋外緑地を活用)、音楽や工作であればスタジオや工房など、住戸に加えて趣味の共用設備が設置されている住宅を設置する事が考えられると思えます。

②屋外空間の積極的な活用

- ・木曾山崎団地地区は緑豊かな住環境であり、団地の緑地を活かした菜園の設置が考えられます。
- ・現在の団地は原則としてペット飼育不可ですが、ペット飼育可とした住宅棟を設置して、住宅棟の屋外緑地にはドッグラン等を設けることで、様々な世代の入居やペットによる交

流なども期待できるのではないのでしょうか。

- ・また現在の団地は屋上に立ち入りは出来ませんが、屋上は眺めも良く市街を一望できるので、屋上での天体観測や庭園設置など、積極的に活用する事も考えられると思いました。

③その他

- ・女性が入居する場合、セキュリティを重視する事になります。不審者が容易に住宅棟に入れない様にオートロック化するなど、セキュリティ対策が必要と感じました。
- ・現在の住戸は和室が中心ですが、若い世代はベッドを使用するなど、ライフスタイルが和室は馴染まないのも、フローリングにする等の対策が必要と感じました。
- ・エレベータは設置されていませんが、3階までであればエレベータが無くても問題はありませんが、5階でエレベータがないのは、かなり抵抗があると感じます。
- ・単身世帯は高齢者だけでなく若い世代でも増えているので、生活サービスとして食事を提供するような施設が住宅棟の近傍にあっても良いと思います。
- ・町田市には大学が多く立地しています。大学から直通のバスが運行されれば、大学の学生寮の様な展開もあり得ると思います。

(2) センター機能について

- ・本来はセンターは賑わいがあり、人々が交流する中心的な場所であるべきですが、現在のセンターは人通りが少なく閑散としている印象を受けました。
- ・センター地区の通路や広場に座って休む空間がもう少しあった方が良いと感じました。
- ・若い世代は買いたいものが無い場合、他所の御店や通販を選択するため、最寄りの御店であっても行かなくなってしまう傾向があります。現在の日常の生活サービスを中心とした店舗に加えて、若い世代が魅力とを感じる店舗が入っていると良いと思います。
- ・産地直売所や地域活動を紹介するカフェギャラリーなど、他所には無い特別な御店があると団地の魅力向上につながると感じます。
- ・また、屋外を使ったビアガーデンなど広々とした空間を積極的に使ったお店があっても良いと感じました。

(3) 学校跡地について

- ・団地周辺の高齢者の方々が健康のために日常的に使用できる温浴施設やスポーツジム(ウェルネスクラブ)の様な施設を誘致すると、地域のコミュニティ形成にも寄与すると思います。
- ・緑豊かな環境なので、美術館・博物館などの施設も馴染むのではないのでしょうか。川崎市には駅から離れた場所に岡本太郎や藤子不二雄をテーマとした美術館・博物館があります。
- ・道の駅の様に地域の産品や情報、地域の活動が紹介されるような施設があっても良いと思います。